

株式会社ビゼル

健康経営船モデル
航海には行き先や目的が必要です。健康経営の実践も同じです。船のオーナーは会社に例えれば(株主など)であり、船長は経営者(社長)です。船は乗組員(社員)がいなければ動かすことが出来ません。さらに、航海のエネルギーとなる、燃料や食料、飲料(資金)を適切に確保し最適なコースを選ぶことで、目的が達成されます。天候の変化や事故・想定外の出来事など、刻々と変わる状況の変化に対する確かな判断とクルーへの指示も必要です。これが健康経営の経営戦略です。



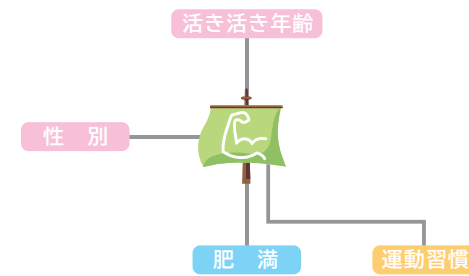
総合評価

健康経営の目的は、「生き生きと働く人財をつくり、生き生きと働ける場をつくる」ことです。貴社の人財度評価を行ったところ、生き生き年齢は〇歳で従業員の平均年齢より〇歳若い状況でした。また、組織の生き生き度を4つの視点での因果分析を行った上で、健康経営度を評価すると、[カラダ:B]、[ココロ:C+]、[コンフォート:B+]、[コミュニケーション:A]でした。これらの結果から、貴社の強み、弱みをふまえたポートフォリオを以下にまとめています。

健康経営度ポートフォリオ

カラダ

B

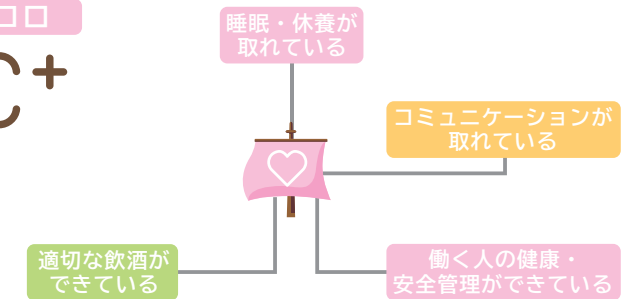


アイコンの説明アイコンの説明アイコン

カラダについてのコメントが入ります。カラダについてのコメントが入ります。カラダについてのコメントが入ります。カラダについてのコメントが入ります。カラダについてのコメントが入ります。カラダについてのコメントが入ります。カラダについてのコメントが入ります。

ココロ

C+

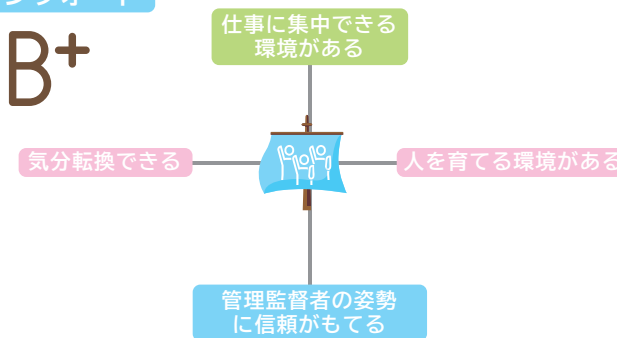


アイコンの説明アイコンの説明アイコン

ココロについてのコメントが入ります。ココロについてのコメントが入ります。ココロについてのコメントが入ります。ココロについてのコメントが入ります。ココロについてのコメントが入ります。ココロについてのコメントが入ります。ココロについてのコメントが入ります。

コンフォート

B+

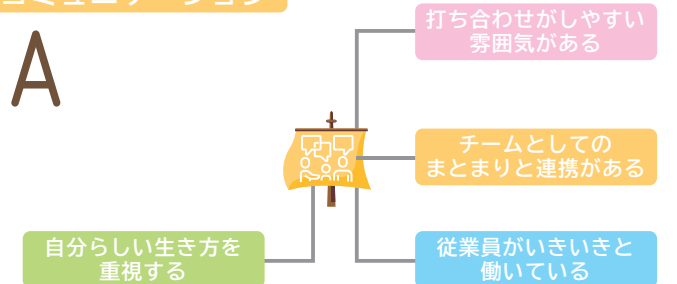


アイコンの説明アイコンの説明アイコン

プレイスについてのコメントが入ります。プレイスについてのコメントが入ります。プレイスについてのコメントが入ります。プレイスについてのコメントが入ります。プレイスについてのコメントが入ります。プレイスについてのコメントが入ります。プレイスについてのコメントが入ります。

コミュニケーション

A



アイコンの説明アイコンの説明アイコン

コミュニケーションについてのコメントが入ります。コミュニケーションについてのコメントが入ります。コミュニケーションについてのコメントが入ります。コミュニケーションについてのコメントが入ります。コミュニケーションについてのコメントが入ります。コミュニケーションについてのコメントが入ります。コミュニケーションについてのコメントが入ります。

